

■町長あいさつ



「たすけあい・支えあう中で、 自分らしく暮らし続けられるまち」

川本町では、これまで平成23年度に策定した「第5次川本町総合計画」に基づき、「つながりとぬくもりの中で豊かに暮らせるまち～次世代の夢をかなえる小さなまちの挑戦～」を目指して、「暮らしてみたい」「これからもずっと暮らし続けたい」と思えるまちづくりを展開してきました。

また、平成27年度には「川本町総合戦略」を策定し、「夢と可能性に挑戦する人財が循環するまちへ」を目指す姿として位置付け、人口減少対策に取り組んでまいりました。

これまでの取り組みにより、近年の本町の社会人口の増減は、減少幅が縮小傾向にあります。少子高齢化による担い手の不足をはじめ、本町を取り巻く環境は一層厳しいものとなっています。一方で、情報通信技術の高度化や災害の激甚化・頻発化など、社会経済情勢は大きく変化しています。

令和という新しい時代を迎え、こうした潮流やコロナ後も見据え、本町がこれから直面するであろう課題に対応するため、このたび、今後10年間のまちづくりの指針となる「第6次川本町総合計画」、及び地方創生・人口減少克服に向けた対策としての「第2期川本町総合戦略」を一体的に策定いたしました。

この計画では、目指すべき将来像として「たすけあい・支えあう中で、自分らしく暮らし続けられるまち」を掲げ、4つの基本目標を中心として、豊かな自然や優れた歴史・文化の中で暮らし続けられる地域づくりを、町民の皆様と協奏しながら全力を挙げて取り組んでまいります。

最後に、本計画の策定にあたり、ご審議いただいた川本町総合計画審議会委員の皆様をはじめ、ご協力いただいた全ての関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。

令和3年3月

川本町長 野坂 一弥